

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年3月4日(2021.3.4)

【公表番号】特表2020-506169(P2020-506169A)

【公表日】令和2年2月27日(2020.2.27)

【年通号数】公開・登録公報2020-008

【出願番号】特願2019-537351(P2019-537351)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/404	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 K	31/23	(2006.01)
A 6 1 K	31/07	(2006.01)
A 6 1 K	31/352	(2006.01)
A 6 1 K	47/26	(2006.01)
A 6 1 K	47/36	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 K	9/20	(2006.01)
A 6 1 P	17/10	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/404	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	45/00	
A 6 1 K	31/23	
A 6 1 K	31/07	
A 6 1 K	31/352	
A 6 1 K	47/26	
A 6 1 K	47/36	
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 P	17/10	
A 6 1 P	29/00	

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月19日(2021.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

C Y P 4 5 0 酵素のモジュレーターを含む第1の構成要素、及び置換又は非置換のジイソドリルメタンを含む第2の構成要素を含む、医薬組成物であって、前記医薬組成物は皮膚疾患を処置するためのものであり、第1の構成要素及び第2の構成要素は別個の剤形である、医薬組成物。

【請求項 2】

第1の構成要素は約100mg～約1000mgのモジュレーターを含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 3】

第2の構成要素は約15mg～約100mgの置換又は非置換のジインドリルメタンを含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 4】

置換又は非置換のレチン酸ベースの化合物を含む第3の構成要素を更に含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

第3の構成要素は、約100μg～約1000μgの置換又は非置換のレチン酸ベースの化合物を含む、請求項4に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

C Y P 4 5 0 酵素のモジュレーターはケルセチンを含む、請求項1～5に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

第2の構成要素は約30mg～約100mgの置換又は非置換のジインドリルメタンを含む、請求項1～6に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

置換又は非置換のレチン酸ベースの化合物はビタミンA化合物を含む、請求項4または5に記載の医薬組成物。

【請求項 9】

皮膚疾患は、ざ瘡、炎症、酒さ、老化、又はそれらの組み合わせを含む、請求項1～8に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

モジュレーターと置換又は非置換のジインドリルメタンとの比率(mg:mgでのC Y P 4 5 0 モジュレーター:D I M)は、約15:1～約10:1である、請求項1に記載の医薬組成物。